

第184回幹事会議事要旨

日 時 平成25年12月17日（火）13：40～16：10

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 小林 良彰、家 泰弘、春日 文子

（第一部） 佐藤 学、大沢 真理、丸井 浩

（第二部） 山本 正幸、生源寺 眞一、長野 哲雄

（第三部） 荒川 泰彦、巽 和行、土井 美和子

（事務局長） 田口 和也

（事務局次長） 飯島 信也

（課長等） 渡邊 清、長谷川 和好、中澤 貴生、盛田 謙二、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 日本学術会議の運営に関する内規（平成17年10月4日日本学術会議第1回幹事会決定）を一部改正することを決定した。
 - (2) 東日本大震災復興支援委員会運営要綱の一部改正（新規設置1件）及び小委員会委員（1小委員会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・東日本大震災復興支援委員会 福島復興支援分科会 被災者生活再建小委員会
 - (3) フューチャー・アースの推進に関する委員会における分科会委員（1分科会）を決定した。
 - (4) 高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会運営要綱の一部改正（新規設置2件）及び分科会委員（2分科会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会 暫定保管に関する技術的検討分科会
 - ・高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会 暫定保管と社会的合意形成に関する分科会
 - (5) 提言「病原体研究に関するデュアルユース問題」について、基礎医学委員会病原体研究に関するデュアルユース問題分科会の岡本委員長及び小柳副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修文を条件に承認した。
 - (6) 提言「薬剤師の職能将来像と社会貢献」について薬学委員会チーム医療における薬剤師の職能とキャリアパス分科会の橋田委員より説明があり、審議の結果、所要の修文について会長及び第二部が責任を持つことを条件に承認された。
 - (7) STS フォーラム評議員会に会員を派遣することを決定した。

- (8) 第101回 Indian Science Congress に会員を派遣することを決定した。
 - (9) 第4回 ICSU Scientific Committee Programme on Urban Health and Wellbeing に会員を派遣することを決定した。
 - (10) 2014 国際結晶年 (IYCr2014) オープニングセレモニーへ派遣することを決定した。
 - (11) 第14回アジア学術会議開催に係る事前打ち合わせ等に会員を派遣することを決定した。
 - (12) 9件のシンポジウム等の開催、1件の国内会議の後援を決定した。
- 4 その他事項として、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。
- 5 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 東日本大震災復興支援委員会における小委員会委員を決定した。
 - (2) 大学教育の分野別質保証委員会における委員会等委員（特任連携会員）を決定した。
 - (3) フューチャー・アースの推進に関する委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
 - (4) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
特段の事情を考慮し、以下の分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。
 - ・経済学委員会 経済学分野の参照基準検討分科会
(経済学全般にわたる参照基準作成のための多様性をもった審議メンバーの構成が不可欠であるため。)
 - ・経営学委員会 経営学大学院教育のあり方検討分科会
(実際に経営学大学院の設置申請に関わり、運営の経験がある者の参画が不可欠であるため。)
 - (5) 2014 国際結晶年 (IYCr2014) オープニングセレモニーへの派遣に関連し、国際業務に参加するための特任連携会員を決定した。
 - (6) 外部委員候補者の推薦を決定した。
 - (7) 賞候補者の推薦を決定した。